

第33回

地球環境市民講座

主催：地球環境市民会議（CASA）

自然エネルギー市民の会（PARE）

TEL：06-6910-6301

今年のテーマ

1.5℃を超える世界

～私たちは何をすべきか、何ができるか～

地球温暖化は急激に加速し、自然災害などさまざまなかたちで私たちの暮らしを脅かしています。一方で世界第2位の温室効果ガス排出国であるアメリカのトランプ政権が、極めて後ろ向きな対応をとるなかで、気候変動問題の行方や、私たちに何ができるか？などを考えます。4回連続講座ですが、ご関心のある回だけでも結構です。是非、ご参加ください。見逃し配信もあります。

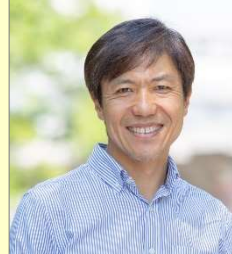
第1回 日時：6月13日（土）13：30～16：00

場所：大阪産業創造館 6階会議室 A・B（先着 90名）とウェブ（先着 100名）同時開催

内容：急速に進む気候変動、頻発する異常気象の状況と今後の予測についての科学的な到達点を確認し、温暖化抑止の目標である 1.5℃目標との関係を学習します。



講師：立花 義裕さん（三重大学生物資源学研究科教授）
「どうしてこんなに異常なの？ 世界と日本の気象—異常気象の未来予測—」



講師：江守 正多さん（東京大学未来ビジョン研究センター教授）
「気候変動の現在地、1.5℃目標は守れるのか—ティッピングポイント問題も含めて」（仮題）
*江守さんはウェブでの講義となります。

第2回 日時：6月27日（土）13：30～16：00

場所：大阪弁護士会館会議室 902（先着 20名）とウェブ（先着 100名）同時開催

内容：トランプ政権のパリ協定などからの離脱と温暖化対策の国際交渉の行方を学びます。

講師：八田 浩輔さん（毎日新聞専門記者）

講師：明日香 壽川さん（東北大学東北アジア研究センター中国研究分野教授）

第3回 日時：7月11日（土）13：30～16：00

場所：大阪弁護士会館会議室 902（先着 20名）とウェブ（先着 100名）同時開催

内容：国連の気候変動枠組条約の会議である COP での交渉の現状と日本の交渉姿勢について学びます。

講師：田中 十紀恵さん（気候ネットワーク）

講師：田中 健さん（WWF ジャパン） *田中健さんはウェブでの講義となります。

第4回 日時：7月25日（土）13：30～16：00

場所：大阪産業創造館 5階研修室 D（先着 30名）とウェブ（先着 100名）同時開催

内容：日本政府の気候変動対策の問題点と南オーストラリア州などの先進的な取り組み事例を学びます。

講師：早川 光俊さん（弁護士、CASA 専務理事）

講師：歌川 学さん（産業技術総合研究所主任研究員）

いずれも会場とウェブ配信でのハイブリッド開催です。（詳細については裏面をご覧ください）

参加費（1回につき）：CASA・PARE 会員・学生 500 円、一般 1000 円

銀行振込、カード決済、コンビニ支払いから選んでいただけます。

お申し込みは、右の QR コードからお願いします。

申し込み QR コード →

お申し込みいただいた方には、CASA から支払い案内を順次お送りいたします。



市民講座・お申し込みの詳細

いずれも会場とウェブ配信でのハイブリッド開催となります。

各定員になり次第、締め切らせていただきます。

各回お二人の講師が担当し、それぞれ40～50分の講義と、残りの時間を質疑応答にあてます。

表面の「お申し込みQRコード」から、必要事項を入力し、お申し込みください。

参加費は、CASA・PARE会員・学生は500円、一般の方は1000円です。

銀行振込、カード決済、コンビニ支払いから選んでいただけます。

お申し込みいただいた方には、CASAからお支払い案内を順次メールにてお送りいたします。

開催の2日前までには、入金を済ませてください。

キャンセルの場合は、CASAまでお知らせください。

開催2日前までのキャンセルは、返金致します。但し、振込手数料は差し引かせていただきます。

ご入金いただいた方に、前日にZoomのURLをメールにてお送りいたします。

開催後、ご入金いただいた方には、Zoomを録画した動画のリンクを配信いたします。*見逃し配信。

お問い合わせ先

地球環境市民会議（CASA：カーサ）

TEL：06-6910-6301 メール：office@casa1988.or.jp

〒540-0026 大阪府中央区内本町2-1-19 470号

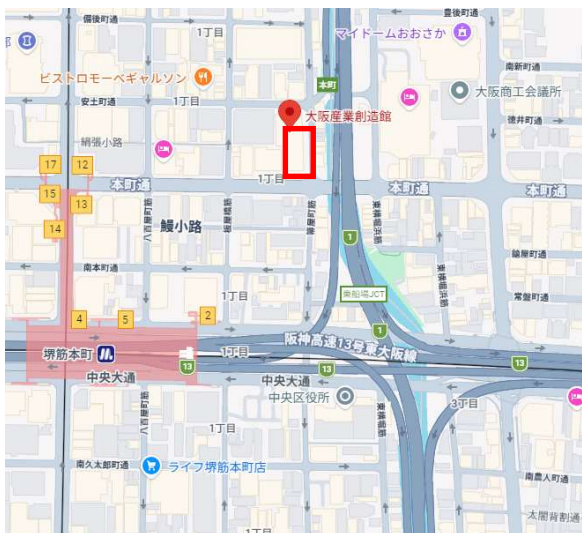
会場のご案内

第1回（6/13）・第4回（7/25）

大阪産業創造館

大阪府中央区本町1丁目4-5

最寄り駅：大阪メトロ堺筋本町駅から徒歩5分

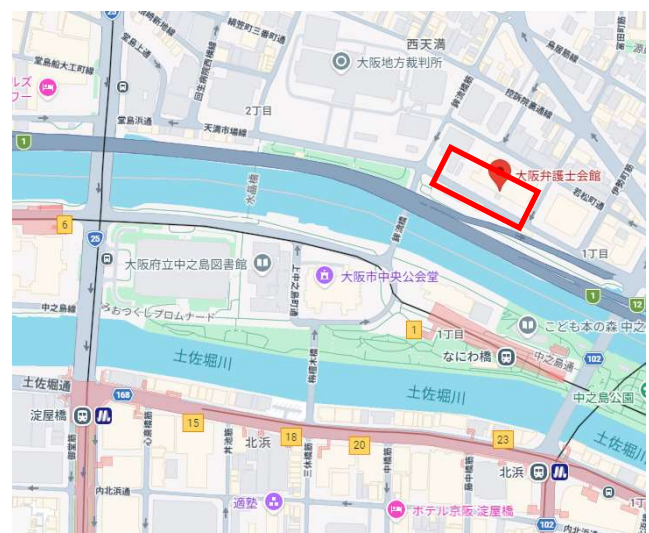


第2回（6/27）・第3回（7/11）

大阪弁護士会館

大阪府北区西天満1丁目12-5

最寄り駅：大阪メトロ北浜駅から徒歩7分



地球環境市民会議（CASA）について

特定非営利活動法人 地球環境市民会議(CASA)は、1988年に大気汚染公害裁判の支援を目的に設立されました。CASAが設立された頃から、地球環境問題が世界政治の課題になり、CASAも地球環境問題に取り組むようになりました。現在では、主に地球温暖化問題やエネルギー問題に焦点をあてて活動しています。CASAは市民の立場から、科学的な根拠をもった情報を提供し、国内外のNGO・市民・科学者と連携しながら、平和で公正で持続可能な社会を目指しています。

CASA 沿革	1988年10月	「大気汚染を考える市民会議」として設立
	1994年12月	国連経済社会理事会の登録NGO（ロースター）に
	2014年10月	「地球環境市民会議」に名称変更